エラーコード233「有効な証明書データがないため，更新できません。」が表示される

問題

証明書の更新発行、失効申請時に233「有効な証明書データがないため，更新できません。」が表示されます。

解決方法

更新もと証明書の指定が誤っています。主体者DN，シリアル番号が正しいか確認してください。発行済み証明書一覧（serverAll.tsvなど）をExcelで表示した場合，末尾3～4桁が0で置き換えられて表示される場合がありますのでご注意ください。

主体者DNとシリアル番号が正しい場合は、証明書の状態フラグを確認してください。
証明書の状態フラグが「4 発行案内メール送信済み」となっている場合、これを「5 証明書発行処理完了」にする必要がありますので、お問い合わせフォームから当該証明書の主体者DNとシリアル番号をご連絡ください。

関連記事

- サーバにアクセスすると「証明書は失効しています」と表示される
- 電子証明書自動発行支援システムやUPKI申請システムにログインできなくなった
- ブラウザでのクライアント証明書認証時、エラーが表示される（2021年8月31日以降）
- 登録担当者が支援システムにアクセスすると，エラーが表示されます
- UPKI証明書を使用しているサイトにアクセスすると遅延が発生する